

レクバレーをみんなで楽しむ会 2024 年度 活動報告書

（1）大会等の開催および運用

①大会の開催について (別紙 1-1)

コロナウィルス蔓延後からまる 2 年の時間が経過し、2024 年度は第 61 回大会、第 62 回大会の 2 大会の開催を行いました。

参加チームも徐々に増え、コロナ前の状況に戻りつつあります。

しかしながら、2024 年度活動方針で掲げていました、【参加 200 チーム】を目指す活動方針には残念ながら 4 チーム及ばず、196 チームの参加となりました。

②インスタグラムの配信

第 62 回大会より、インスタグラムで抽選会や各大会の写真、対戦表などの配信を開始しました。

③10/27(日) 大会進行 勉強会実施

大会運営に関し、世話人のスキルアップと大会運営の統一化を目的とした世話人の勉強会を実施しました。

④大会参加者の集計 (別紙 1-2 ・別紙 1-3)

参加者チームに参加者名簿の提出を実施し、男女比率、年代別人数等を集約しました。

（2）審判講習会

審判講習会の開催の報告

① 第 61 回大会に合わせ 2024 年度第 1 回審判講習会

・ 5/18(土)18:00～ 稲永 SC 第 2 競技場にて開催

モデルチーム 【ハリケーン】 × 【ハンシップ】

・ 5/26(日)18:00～ 稲永 SC 第 2 競技場にて開催

モデルチーム 【ラッキー B】 × 【MNB14】

② 第 62 回大会に合わせ 2024 年度第 2 回審判講習会

・ 10/13(日)18:00～ 稲永 SC 第 2 競技場にて開催

モデルチーム 【スーパー・ドライ】 × 【LeGO】

・ 11/10(日)18:00～ 守山 SC 第 2 競技場にて開催

モデルチーム 【CATCH】 × 【KOMFORTA】

いずれも、従来のモデルチーム試合形式による主審実技指導の講習会を実施しました。

③ 審判チーム(副審・線審・スコアラー)について

審判講習会(実技)実施に伴い、各チーム(新規参加チーム主体)に

副審・線審講習を行う旨を連絡。希望者に対し、副審・線審講習を実施しました。

* 10/5(土)18:00～ 守山 SC 第 2 競技場にて 副審・線審講習会を単独で実施。

以後、会場の確保ができれば審判講習会と副審・線審講習会を別で実施する事とする。

④ 審判員について

みんなの会のルールを全参加チームへ周知することを目的として、全チームに対して、審判員登録のお願いを実施しました。現在の審判員登録者数は 235 人になります。

⑤ 審判講習会のモデルチームについて

2017 年度から審判講習会のモデルチームを義務化しています。

モデルチームについては、審判運営委員会の中で厳正な抽選で選出しています。

（3）登録チーム数について

2025 年 1 月末日現在の登録チーム数は 198 チーム（2024 年 4 月時点 193 チーム）です。

（4）行政の後援について

2024 年度の第 61 回大会および第 62 回大会では、愛知県、名古屋市、名古屋市教育委員会に申請し後援承諾を受けました。

（5）大会会場確保のための名古屋市スポーツ・レクリエーション情報システム利用登録

1 チーム 10 名以上の登録の義務化を継続し、新規チームに限り、1 年間の猶予をみて、10 名以上の登録をお願いしました。 （2025 年 2 月現在登録総数 約 2600 件登録）

（6）チャレンジセミナーの開催

2020 年、コロナウィルス蔓延により、過去 3 年間実施できていません。

2024 年度、会場確保が出来ず、実施ができませんでした。

（7）ホームページの活用

総会・代表者会議・大会抽選会・復活祭・本大会実施に伴う案内と抽選会やブロック表の発表などホームページにて情報を掲載しました。

（8）広報活動

従来のホームページに加え、インスタグラムを開設しました。

（2024 年度の代表者会議で承認）

時代の変化に伴い、SNS を使った発信を行い、みんなの会の活動や情報の投稿、参加チームの紹介などに活用しました。

また、東海テレビから取材を受け、2025 年 2 月 24 日の放映で、名古屋発祥のレクバレーの魅力や、老若男女誰もが参加できる「レクバレーをみんなで楽しむ会」が、立ち上げ当初 10 チームほどから今は約 200 チームになり、様々な世代の交流の場になっていることが紹介され、ヤフーニュースにも取り上げられました。

（9）連絡網の確立

伝達手段として、ホームページの活用を第1とし、インスタグラムへの情報記載にも取り組みました。

審判運営委員会では、LINEの活用を行いました。

基本、携帯メールによる連絡を主としていますが、新たにLINEによる連絡方法を模索中。

（10）手引きの作成

第3版の手引き作成については冊子の印刷ではなく、ホームページへの記載にする方向で検討中。

（11）総会、会議等の開催

「みんなの会」を運営し大会を開催するため、世話人会、審判運営委員会を行いました。

2024年度 世話人会毎月1回、全12回開催。

2024年度 審判運営委員会7回開催。

（12）年会費および大会参加費

年会費4000円、ブロック別大会参加費4000円を徴収しました。（第17回総会時に承認）